



先ずは人あり

学校医の武田智さんが
文部科学大臣賞を
受賞されました。

このたび学校医の武田智さん
(79)が文部科学大臣賞を受章さ
れました。

武田さんは地域医療に尽力す
る傍ら、小中学校の校医として
長年勤務され、まさに「児童生
徒たちの健康の番人」の役目を
担ってきてくださいました。

昭和41年4月より川口小学校、
家地川小学校の校医をお勤めに
なられ、また窪川小学校、窪川
中学校の校医も兼務されてこら
れました。そして、現在もなお
4校の児童生徒の保健管理及び
保健教育の啓蒙に努力し、学校
保健に貢献されています。

これらの功績が認め
られ、この度、受章
されること
となりまし
た。受章



おめでとうございます。
これからも地域の子どもたち
の健康を見守ってください。

第24回高知県小学生陸上競技大会で
長山直史君(東又小6年)が
走り幅跳び優勝・100m3位

10月7日に春野陸上競技場で
行われた第24回高知県小学生陸
上競技大会5・6年生男子走り
幅跳びの部で長山直史君(窪川
JRC・東又小6年)が5m0
6を跳び見事1位となりました。
また、長山君は100mでも3
位。「調子が良かったので、か
なりいけるとは思っていました
が、まさか1位になるとは思っ
ていませんでした。陸上競技は
楽しいです。これからも、駅伝
とかにも出場して記録を狙いた
い」とのこと。長山君は、陸上

競技はもちろんの
こと、水泳でも窪
川支部記録会で好
成績を残し、ソフ
トボールクラブでは、キャプテ
ンを務めるなど、その運動能力
の高さに注目しているのは陸上
関係者だけではなく。



大村花さん(昭和小4年)は100m2位

大村花さんは3・4年生女子
100mで2位。予選でも15秒
台をマーク。決勝ではトップに
わずかに及ばなかった
ものの、その
快足ぶりを
見せてくれ
ました。

実は大村さんの「本職」は柔
道。5歳のときから窪川少年柔
道クラブ(窪川警察署内)に通



来々4月からは中学生。中学
校での部活動は、未定のように
ですが、将来が楽しみです。今後
の活躍が期待されます。

い、先日行われた県内の大会で
は3位に入った強豪選手です。
「得意技は、背負い投げ、大内
刈り。寝技も得意です。将来は
柔道選手として、オリンピック
で金メダルをとりたい」と、き
っぱり。こちらも注目のちびっ
子アスリートです。